

# かし輪だより

R04-4



令和4年9月8日(木)13時~14時 柏木小学校 家庭科室

## 令和4年度 第4回地域協働学校運営協議会

次第

司会:副校長

- 1 会長挨拶
- 2 校長挨拶 学校関係者評価の集計と対応について
- 3 9・10月の行事、小中養連携日の報告(教務主幹)
- 4 生活指導について(生活指導主幹)
- 5 「小学生ポッチャ競技会2022 つなげ!君のベストショット」参加報告(ポッチャ監督)
- 6 女神湖高原学園について(5年担任)
- 7 転入職員自己紹介
- 8 運営協議会委員の皆様から
- 9 その他

### ✿ 会長より 挨拶

夏休みが終わり、子どもたちは元気に登校しているようで何よりです。今週は地元の鎧神社のお祭りがありますが、新型コロナウイルスの感染状況から、お神輿はまだ難しいだろうということで、町会で子どもの山車だけ出す予定です。子どもたちはお菓子を楽しみにしていますので、感染防止対策をしながら、配りたいと思っています。

### ✿ 校長より 挨拶、学校関係者評価の集計と対応について

夏休みには、3年振りにPTAのラジオ体操が開催されました。多数の子どもたち、保護者の皆様にご参加いただきました。地域の皆様にもご協力いただき、ありがとうございました。

夏休み直前に、学校関係者評価アンケートをとりまして、その集計が完了しました。教員には、目的をもって、2回目の調査に向けて改善していこうと話しました。10月12日には、新宿区教育課題研究校の発表会があります。子どもたちの学力だけではなく、「学ぶ力」を重点的に伸ばしてしていきたいと考えています。地域、保護者の皆様にも、引き続きご協力をいただきたいと思います。

### ✿ 9月・10月の行事、小中養連携日の報告(教務主幹)

9月26日から、柏木オリンピック&縄跳び週間①が始まり、体を動かす時期になります。9月30日で前期終了となり、通知表が配付されます。10月12日には、新宿区教育課題研究校発表会があります。10月28、29日には、学校公開が実施されますので、ぜひお運びいただければと思います。

8月31日に西新宿中にて、西新宿中、西新宿小、新宿養護学校、柏木小の4校が集まり、小中養連携日が開催されました。分科会では、マスクの着用について話が出ました。マスクを着けることが当たり前となり、外すことが恥ずかしいと感じるようになってきている状況で、小学校でも対策しなければいけないと感じました。小中養連携日は、毎年2回開催されます。次回は2月28日に柏木小で行われる予定です。

## ❖ 生活指導について（生活指導主幹）

夏休みが明け、無事に2学期をスタートすることができました。体調面はもちろん、こころの健康・安定といったことにも十分に気を配りながら、柏木の教職員がチームで全校の子どもたちに関わっていけたらと思います。夏休み明け、子どもたちの挨拶の声に少し元気がないように感じます。自然と気持ちの良い挨拶ができるよう、教師にも子どもたちにも呼び掛けたいと思っています。2学期は、音楽会も控えています。一生懸命に取り組むこと、協力し合うこと、仲間と心を合わせ、音が一つになった時の心地よさを感じることを子どもたちに経験してほしいと思います。地域の皆様、保護者の皆様には、子どもたちの晴れ姿をご参観いただきたいです。

## ❖ 「小学生ポッチャ競技会2022 つなげ!君のベストショット」参加報告（ポッチャ監督）

昨年度からNHKのポッチャの取材があり、出場校に柏木小が選ばれました。柏葉学級と3年1組、2組の試合に出たい児童から、公平に選手6名を選出しました。柏木小はとても素晴らしい試合をしたのですが、残念ながら紙一重で負けてしまいました。ポッチャは、通常学級と特別支援学級の交流学习として、とてもよい活動ですので、今後も続けていきたいと思っています。

## ❖ 転入職員自己紹介及び女神湖高原学園について（5年担任）

4月に北区立十条台小学校から柏木小にまいりました。5年1組の担任をしています。7月23～25日に、5年生と女神湖に行ってきました。3日間とも晴天に恵まれ、全行程を予定どおり行うことができました。1日目は、魚つかみ、乳しぼり、四輪バギーの運転、キャンプファイヤーを体験しました。2日目は、清々しい気候の中ハイキングを行い、全ての児童が頂上まで到達することができました。3日目は、そば打ち体験で、1から作って食べるという経験をすることができました。3日間、大自然を感じながら、日頃できない貴重な体験をすることができました。

## ❖ 運営協議会委員の皆様より

- ・ポッチャ競技会をテレビで観戦しました。接戦の素晴らしい試合で、結果は残念でしたが、感動しました。
- ・5年生の女神湖での体験が、とても楽しそうでした。日頃できないことが体験できる行事が実施できてよかったと思います。
- ・地域で、11月に「ごみゼロデー」を実施します。コロナ前のように、子どもたちと連携して行えたらと思っています。
- ・朝遊びの見守りをしていて、マスクを外して登校する子どもが増えてきていると感じました。徐々に日常に戻っていけるとよいと思います。
- ・夏休みが終わり、学校が始まって、子どもたちがとても元気なので安心しました。子どもたちにとっては、コロナ禍だからマスクを着けて話すことが当然のことになっていて、感染対策が身に付いている様子に感心しました。
- ・コロナのために学級閉鎖があったことで、親は学校があるから仕事に行くことができる、学校は安全安心な場所であるということを再認識しました。

## ❖ 教育支援課 社会教育指導員より

柏木小に伺いますと、学校の様子や情報が共有され、地域・保護者の方が、子どもたちのためにできることを考えられていて、素晴らしい取り組みをされていると感じます。地域協働学校の研修会が、今年は開催されることになりました。「攻める防犯という考え方」というテーマです。各校1名の参加となっていますが、この場に持ち帰って共有していただければと思います。

次回の運営協議会 10月20日（木）15時30分～